年末の郵便物は早や目に出そう

※年末における郵便利用者へのお願い
年末、年始の郵便業務を円滑に運行するため、郵政省では諸施設を拡充強化して万全を期しているが、利用者にもつぎのことを励行して協力していただくようのぞんでいる。

※年末の郵便差出しは早く
年末には平常の数倍に達する郵便物が殺到するので年賀郵便物、小包郵便物はできるだけ早く差出すこと。年賀郵便物の差出しはできるかぎり十二月二十日までとし、小包郵便物の年末所要日数は四国—大阪で五日、四国—東京間で十五日ぐらいかかる場合もあるので、年内に配達になるためには十二月十五日頃までに差出すこと。また、万一の場合は、十二月十六日以降小包郵便物の引受けを制限することがある。

※年賀郵便物は、市内あてと地方あてを別々にたばねて
年賀便郵物の差出しについては、大都市ではなるべく市内あてのものと、その他の地域あてのものと別々にたばね、表面に添付する紙札に「年賀郵便市内あて」または「年賀郵便地方あて」と記入して差出すこと。

※年賀状のあて名は正確に
年賀郵便物のあて名はとかく省略しがちであるが、都道府県名、番地、何々方は必ず記入すること。

※お年玉つき年賀はがき以外の年賀状は
お年玉つき年賀はがき以外のはがきを利用して年賀状を出すときは、表面の見やすいところへ必ず一通ごとに「年賀」と朱で書いておくこと。もしこの表示がないと一般の郵便物として処理され年内に配達されるおそれがあること。

※小包の包装はしっかりと
小包郵便物は逓送途中破損したり、浸漏して脱落したりして他の郵便物に被害を与えるものがあるから、内容品をじゅうぶん保護できるよう厳重に包装して荷札を二枚つけること。

※年賀状の度内配達
銀行会社等で年始に休む場合、年賀郵便物は、年内配達することもできるので、年内配達を希望する向きは郵便局へ申し出ること。

市民の声

締切　毎月二十日
宛先き　広報委員会

死活にあえぐ漁民の訴え

三十三年から開さくされている後川第二放水路は、現在第四期工事が着手され明年三月完成の予定である。この放水路の完成により、米作、そ菜園芸などと農家のうける恩恵はすこぶる大きい。

しかるに農家の恩恵の大なるに反し、浜改田周辺における沿岸漁民のうける被害は甚大で、漁民の死活問題といっても過言ではない。それはこの放水口附近は、県下屈指の地引網漁場で、従来の年間水揚は約一千万円を越していた、ところが放水路の開さくにより、①農薬を含んだ膨大な水量による漁獲減及び漁場の使用不能（第一放水路）、②放水により海底の岩石にカキが附着し、操業不能（切戸放水路）、③海岸線の変ぼう（各放水路）など既設の放水路による被害状況にあるように、さらに第二放水路の完工により地引網漁場はますますせばめられ、ひいては米ビツ的漁場を放棄しなければならないことになるのではないかと、さぐするものである。

さきにできた第一放水路による漁業被害の補償問題が解決しないとき、いま第二放水路の完成をみるのは、まさに漁民の死活に関することで、これが対策に関係漁民は日夜悩んでいるものである。

だがこの第二放水路の着工については、当初漁業協同組合を先頭に強力に反対していたが、当時の香長村長や、議会などの願いねがいと、農民のうける利益を考え、放水路による被害に対する漁業補償を確約の上、涙をのみこれを承諾したものである。

ところで漁業補償については、一度の話し合いもなく工事は進められ、かつ、昨年残土処理の誤りにより、漁獲が激減したこともありわれわれ漁民は、確約された漁業補償問題を、工事完成以前に早やく解決するよう何回となく、県、市及び市議会に陳情を続けているが、そのつど県は市に、市は県に、議会は執行部に責任を転荷し、これに応じないばかりか、現状に対する調査、研究をしようともしないのは、真に市民の負託に答える市長や、議員の正しい在り方であろうか。

市民のみなさんに自分達漁民の窮状を訴えるとともに市長、議長の誠意と責任ある意志を明らかにするようのぞむものである。

溝渕末広（浜改田漁協青年部長36才）

華美な服装にならぬよう

これから大人となる若者たちの成人式は、新春の十五日に行なわれることになっている。

ところでその成人式が、単に市の年中行事として行なわれることでなく、本当に成人となったわれわれ若者たちのものとし、より多くの仲間たちとともに成人の自覚と、意識をお互に高め、将来に向って進む第一歩にふさわしい行事にするよう青年団では計画している。

とくに年々華美になりつつある服装に問題があり、折角の式典に出席できないことのないよう、簡素な服装で全員参加するようにし、有意義な一日として意義づけたいものだ。

祝福をうける成人者はもとより、父兄の方々の協力を得て、われわれのつつましいねがいが、かなえられるようおねがいしたい。

（市連合青年団）

市内 あち・こち

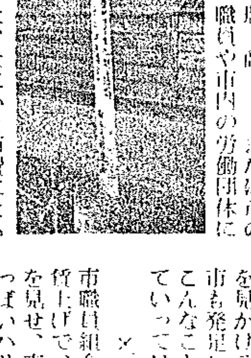
垣や庭木をさまざまな型に仕立てて楽しむ人たちが多いが、ここ長岡西部の人家にあるスギ垣の一部は、写真のような構え。船に帆、あるいはホコ（鉾）いずれとも取れそうだが、要は見る人の解釈のしかた。

× ×

南国警察署十市駐在所入口の県木フジは、歴代の駐在さんが丹精のかいあって、写真のように伸びに伸び、駐在所はおろか隣室にまで到着。"官民"ともに眺めて楽しむなごやかな存在となっている。

× ×

南国市のとくに中部は、至るところが古代遺跡の埋蔵地"大篠地区もとより例外でなく、県立養護施設南海学園構内からも出土したが、大篠小学校になると玄関のすぐ左手から弥生式土器が出土したことがあり、いまでは遺跡を示す標柱が、写真のようにデンと立っている。



× ×

ある市民がいっていた学校（東工高）ができたり、人家が新築されると決まったように上水道がその地帯に伸びていく。ところが、水源施設はいっこうに増強されない。これでは渇水期をひかえ心配のタネになるしと。市のご当局備えはだいじょうぶでしょうね。

× ×

これは、あるサラリーマンのグチである。

農、商、工、また市の職員や市内の労働団体には、なにかと市費による援助がある。ところが市外に職場のあるものは、こうした恩恵を受けにくいと。市政当局は一考あってよいことだと思う。

× ×

海岸地帯の防風林ほど、だいじなものはないのに浜改田の県道ぶちでは根元の土砂を掘り取ってある。（写真下）土建用に利用したらしい。

ところで"取ってはいけない"という制札が立っているが、それが前の西村市長名。

ついでにゆうと、旧町村名の麗々しくしるされた市有の建て物、制札などを見かけることが多いが市も発足して四年だ。こんなことも次々に改めていってはどうだろう。

× ×

市職員組合は年末手当賃上げで、活発なところを見せ、市役所の中にいっぱいハリ紙　便所の入り口にまでベタリ。その一つに"ニディ公、キューバを失れ"とゆう意味のがあった。考えてほしいことですネ！

深刻な農家の跡とりヨメききん

十市梨夫

いま農村でいちばん深刻な問題は、農家に跡とりとヨメのキキンがつづいていることゆうい事である。

農作物のキキンなら翌年は、また豊作という希望ももてるが、このキキンは年毎にいよいよ深刻化する傾向にあって、こんごの農村の死活問題としてすでに市の社会教育の面でも取りあげられ、真剣にその対策が考えられているようだが、しかし深くその原因を探ってみると、容易には解決できないいくつかの難問題が、横たわっていることに気づくであろう。

以下そのことについて息子ヨメおやじといった具合にそれぞれの立場からすこし述べてみたいと思う。

農家の跡とり息子達が自分達の生活に安住できた一時代があった。それは一時期というよりは一時といった方が適切なほどごく短期間ではあったが、戦後数年間の食糧の不足した混乱の世相の中では、農民の存在も正当に評価され、村の若者達も幾分の誇りをもって野良で働くことができたのである。当時はそれらの跡とり息子達のヨメとりにもあまり不自由はしなかったし、経済的にもいささかのゆとりを見るようになっていた。だが一面外地や都会からの引揚者のために村の人口は急激に膨れあがり、狭い土地に人間がひしめきあい村の様相が一変したほどであった。幸い何かやれば儲かる時代であったのでそれらの土地を持たぬ人達は雑多な仕事を求めて働きだした。闇のブローカーが横行したのもその頃である。

そして村落の至るところで引揚者と復員者との意識がまざりあい、ここでかっての農村の純粋性は跡方もなく失われていったのである。しかし跡とり息子達にはまだ安住の場があった。その頃漸く問題となりだしたのは次三男の将来についてであった。

農地改革によって地主的存在は解体され、もはや分家さすとゆうほどの余裕のある家庭はすくなくなっていたので、自然にそれらの次三男は勤労者生活へと活路を求めなければならなかったが、当時は他産業もまだ飛躍発展への足踏みをつづけている時代だったので、それぞれの就職も順調にはいかなかったのである。

しかし戦後十年、物資も豊富になり工業生産の規模も急激に拡大され、大量の人的資源を要求されだしたとき、その対象となったのは引揚者や農家の次三男であった。

早速就職したかれらは自転車やバイクを連らねて役所や工場へ通いだしたが、その数はたちまちの間に倍加され野良に残って働く若者達の何倍もの数にのぼっていったのである。その頃になって農家の跡とり息子達は、自分達だけが時代に取残されているような錯覚に陥るようになった。百姓の仕事にはきりがない。冬の間は別として農繁期ともなれば、一日十二、三時間の作業は普通なのである。朝息子達が田圃にでてひと汗流したとき、通勤者達はたばこをふかしながら悠々と通ってゆく。（つづく）

水道管を守ろう

水道だより

寒波の訪れとともに、水道も大変故障が多くなる。しかし未然に防げる故障がその大半であるから、つぎのことを注意し、故障を少くなくすることが大切である。

◎パイプの露出している部分は、凍らないように布切や藁縄などを丁寧に巻きつけるなど、適当な工夫をすること。

◎メーターボックスの中には、藁または布切れなどを入れ、メーター内の水が凍らないよう工夫すること。

◎凍って水が出ないときは無理をしないで湯をかけ氷を解かしてから使用すること。

◎漏水その他故障の個所を発見した場合は、市役所水道係まで直ちに連絡されたい。電話は南国四五一番。

◎その他使用上ご不審の点があれば、水道係まで連絡すること。

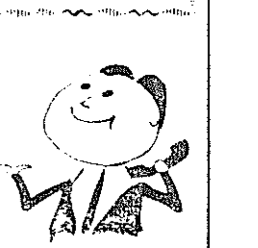
南国市役所水道係

養鶏・養豚・酪農
飼料はニッコー完全飼料
一月〜四月初雛用予約割引
県下特約店
吉本飼料店
大埇　TEL 有線 ⑬三—六三一
ゲージ、給餌器、給水器

鉄工、溶接
鉄骨建築、門戸
藤本製作所
（ロケット）
日章田村 電話日章73
有線 119—15

あらゆる建築の
設計・施工は……
中村建築士事務所
後免西町登記所前

電話のお申込みはお早く!!



いま申込まれると、明年4月自動電話切替と同時に電話がつきます。準備の都合もありますので、ご希望の方はいますぐお申込下さい。

自動電話に切替えになりますと南国市内はどこでもすぐつながるようになり、高知への通話は自動即時通話になります。

日章、稲生、前浜、十市の局の電話交換を南国局に統合します（加入区域も一緒になります）ので、これまで市外通話であつたこの局間も通話は、市内通話になります。
高知市への市外通話は市内通話と同じように、ダイヤルを廻すと、すぐ相手の加入者につながる自動即時通話方式になります。またそのほかの市外通話も高知局と同じように近く自動即時通話になる予定です。

◎電話をおつけするときの料金

	単独電話	共同電話
設備費	10,000円	10,000円
加入料	300円	300円
電信電話債券	100,000円	30,000円

（この債券は10年またはお支払額の倍額が返還されますから安全有利な貯蓄です。また自由に売買もできます。）

◎おつけしてからの料金

		事務用	住宅用
基本料（月額）	単独電話	600円	420円
	普通共同電話	290円	270円
	親子式共同電話	510円	360円
度数料	市内通話一回かけることに7円		

◎くわしいことは窓口又は電話南国局159番におたづね下さい。

南国電報電話局